

平成 30 年度 日本訪問看護財団研修

精神障がい者の在宅看護セミナー 東京会場

本セミナーは、精神科訪問看護基本療養費の届出要件を満たす研修に対応しています。

【日 時】 2018 年 8 月 24 日（金）・25 日（土）・26 日（日）

【会 場】 飯田橋レインボービル 7 階大会議室

（東京都新宿区市谷船河原町 11 番地 飯田橋レインボービル）

【対 象】 保健師、看護師、准看護師、作業療法士

【ねらい】 地域で暮らす精神障がい者と信頼関係を築き、医療の継続支援や病状悪化の早期対応などを含め、精神科訪問看護の知識・援助技術を習得する。

【受講料】 財団会員 20,000 円／非会員 40,000 円

～修了証交付について～

- ・全講義を受講された方に修了証をお渡しいたします。遅刻された場合や講義途中で早退される場合は、修了証をお渡しすることができません。
- ・航空券・新幹線・高速バス等をご手配される場合は、講義開始時間と終了時間をご確認の上、お時間の余裕を持ってご参加をお願いいたします。

●タイムスケジュール

≪ 1 日目 ≫

日程	研修内容	講師
9:00～ 9:30	受付	
9:20～ 9:30	●オリエンテーション	公益財団法人 日本訪問看護財団
9:30～11:30	●精神保健福祉の現状と動向 ・精神保健福祉の現状について ・精神保健福祉施策について	御子柴 梓 氏 (厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 精神・障害保健課 心の健康支援室 主査)
11:30～11:45	休憩	
11:45～12:45	●精神科訪問看護の動向と制度活用 ・精神科訪問看護に関する報酬の活用について ・質疑応答 等	佐藤 美穂子 (本財団 常務理事)
12:45～13:30	お昼休み	
13:30～17:45	●精神疾患と治療について ・精神障がい者の疾患に関するアセスメント ・病状悪化の早期発見・危機介入について ・精神障がい者の薬物療法について 質疑応答 等 (途中休憩 15 分含む)	近藤 直司 氏 (大正大学 心理社会学部 臨床心理学 教授)

注) プログラム・講師等は変更になる場合もございます。

≪ 2 日目 ≫

日程	研修内容	講師
9:00～9:30	受付	
9:30～12:45	<ul style="list-style-type: none"> ●精神障がい者を介護する家族支援について ●精神障がい者及び家族を地域で支えるための社会資源と制度の活用 ・多職種の役割の理解 ・多職種協働による体制づくり ・質疑応答 等 (途中休憩 15 分含む) 	遠藤 真史 氏 (特定非営利活動法人 那須フロンティア 地域生活支援センターゆずり葉 作業療法士 相談支援専門員)
12:45～13:30	お昼休み	
13:30～17:45	<ul style="list-style-type: none"> ●精神科訪問看護の基礎 ・精神科訪問看護のケア ●日常生活の援助のポイント ・質疑応答 等 (途中休憩 15 分含む) 	萱間 真美 氏 (聖路加国際大学大学院 看護学研究科 精神看護学 教授)

注) プログラム・講師等は変更になる場合もございます。

≪ 3 日目 ≫

日程	研修内容	講師
9:00～9:30	受付	
9:30～12:45	<ul style="list-style-type: none"> ●精神障がい者及び介護者家族への医療継続支援について ・精神障がい者の移行支援 (病院と在宅) ●精神障がい者及び介護者家族への対人関係の援助 ・演習 (途中休憩 15 分含む) 	富川 順子 氏 (大阪府立大学 大学院看護学研究科 准教授 精神看護専門看護師) <ファシリテーター> 柱谷 久美子 氏 (大阪府立大学 看護研究科 生活支援看護学領域 精神看護学 助教)
12:45～13:30	お昼休み	
13:30～17:15	<ul style="list-style-type: none"> ●精神科訪問看護の実際 ・精神障がい者への訪問看護活動の特徴 ・訪問看護時の留意点 (病状の観察、症状悪化時の対応、服薬確認、環境整備 等) ・事例検討、演習 (ロールプレイ 等) ・質疑応答 等 (途中休憩 15 分含む) 	(同 上)
17:15～17:25	修了証交付 / アンケート記入 等	

注) プログラム・講師等は変更になる場合もございます。